

令和7年11月

令和7年度11月補正予算案

補正後予算

5,335 億円

11月補正予算額（一般会計）

55 億円

通常補正等

20 億円

- 通常補正 : 13 億円
- 災害対策 : 7 億円

人件費

35 億円

※人事委員会勧告を踏まえた補正

新規 さがすたいるアウトドアフェス 開催事業

600万円

お互いの想いに寄り添い、しぜんに支え合う

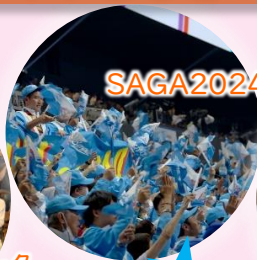
佐賀らしい、やさしさのカタチ「さがすたいる」

県立図書館 みんなの森



レッツさがすたいるトーク

SAGA2024 全障スポ



小学校への出前講座



年齢や国籍・障がいの有無などに関わらず、
みんなで一緒に楽しむイベント

さがすたいるフェス



R6年度

『誰もが楽しめるキャンプフェス』
悪天候のため中止に。

600名を超える事前申し込み、
残念な思いをされた方も多かった

現場の声

- ・アウトドア体験をしたいが、ハードルが高く、
きっかけも機会もない
- ・障がいのあるこどもにキャンプを体験させたい

そこで、
まさる、ひろがる、さがすたいる
さがすたいるアウトドアフェス
in 吉野ヶ里歴史公園 R8.3月



スノーピーク グラウンズ 吉野ヶ里も3月に開業



広大な芝生が広がる吉野ヶ里歴史公園

多様な人がアウトドア体験

気づきを活かし
さらに使いやすく



みんながしぜんに支え合い、心地よく過ごせる佐賀県に

新規

プラプラ開設準備事業

R7:600万円

債務負担行為:900万円

九州北部は
国内外からの
海洋ゴミ漂着地

漂着・堆積しやすい自然環境
(海流、季節風、海岸地形など)

2050年には
海洋プラスチック流出量の累積が
魚より多くなるとの試算も...



これまでの取組 ビーチクリーンアップ
(R3.10~)



海洋漂着物専用の回収箱
「拾い箱」設置 (R5.7~)



世界への発信・提言

海洋環境国際シンポジウム
みんなの海 国際会議vol.2 (R7.10)



在福岡タイ王国総領事館
総領事
ゴーン サティタマジット氏

在福岡インド総領事館
総領事
ラムクマール C 氏

駐日フィンランド大使館
一等書記官
マッティ カルヴァネン氏

2026年6月
OPEN!

PLA²

地域発!

佐賀県から、波戸岬から
海洋プラスチック問題の解決を目指す

R7年度

- ・ モニターツアーの実施、旅行商品の造成

▶ 県内だけではなく、**県外修学旅行**や**企業研修**
インバウンドの誘客を図る

R8年度(債務負担行為)

- ・ 施設案内標識の制作、設置

PLA²
世界海洋プラスチックプランニングセンター
↑
3Km

PLA²

高い回遊性を誇る

一級の観光地

杉ノ原牧場

ジャックマイヨールが
愛した海

食・観光

イカ料理

キャンプ場

波戸岬少年自然の家

呼子大橋

観光・SDGs

呼子朝市

陣跡

名護屋城跡

名護屋城博物館

歴史・文化

ルートグランブルー

佐賀の岬から世界の海を取り戻そう

世界初!

世界海洋プラスチックプランニングセンター[プラプラ]

海洋プラスチック問題を 知る・体験する・行動する



継続

ネストヴィレッジ (仮称) 整備事業

令和7年度11月補正予算案

企業版
ふるさと納税
活用

R7:1.2億円

債務負担行為:2億円



サガン鳥栖U-15育成拠点

ネストヴィレッジ (仮称)



鳥栖市宿町

施設併設型育成拠点

ネストヴィレッジ (仮称)

ネスト=「巣」 育成と飛躍の象徴

カチガラスとメジロを想起
選手の成長と挑戦を支え、
夢への翼を広げる拠点に

練習グラウンド

管理棟

スポーツ医科学施設

今回、建物の整備を開始

▶ スポーツ医科学施設

- ・スポーツに特化したクリニック
- ・専門的な知見に基づくケガの予防や治療
- ・アスリートを日常的にサポート
- ・スポーツ医科学の普及、定着を図る

さらに

賃料収入はグラウンドの維持管理費等に



SSP構想のモデル施設に

▶ 管理棟

・トレーニングフロア、シャワールーム
ロッカールーム 等を整備

チームヒストリー「栄光の軌跡」を展示
サガン鳥栖アカデミーの誇りや
トップチームへの憧れを醸成

展示イメージ



鳥栖工業レスリング部



佐賀商業柔道部

▶ 練習グラウンド

R8年4月 供用開始予定 ⚽

サガン鳥栖U-15

高円宮杯

2023年、2024年 3位
今年も本選出場決定!!



©SAGAN DREAMS CO.,LTD.

SSP構想を体現する存在



©SAGAN DREAMS CO.,LTD.

新たな育成拠点の創出に挑戦

介護テクノロジー導入支援事業

1.6 億円

介護・福祉の現場では…

- ・ 重労働のため、身体への負担が大きい
- ・ ICT化が進んでおらず、事務負担が大きい
- ・ 人材の確保・定着に苦慮

▶ 働きやすい職場づくりが課題



R7当初予算

R7.9
開設

さが介護業務効率化
サポートセンター



介護テクノロジー導入・活用などによる

働きやすい職場環境づくりの支援拠点



機器の試用貸出

研修会・展示会

導入の伴走支援

さらに今回

補助金予算の増額

介護における

テクノロジー導入支援補助金

概要：介護ロボや介護ソフトなどの導入に対する補助

移乗ロボ



入浴支援機器



- ・抱える動作がなくなり、身体的負担が大きく減った
- ・腰痛を原因とする職員の離職が減った
- ・複数で行っていた介助が、一人で行えるようになった



センサーベット、見守りカメラ



- ・夜間巡回の回数が減り、その分、他の業務が可能になった

補助金は
障害福祉事業所も
対象(国庫2/3)



働きやすい職場をつくり、人材の確保・定着を促進

その他 主なもの

3.9 億円

医療・福祉

精神保健医療費

2.7 億円（国庫1/2）

精神疾患を有する患者の通院等による医療費を支援

教育

高等教育修学支援事業費

1.2 億円（国庫1/2）

県内私立専門学校に通う非課税世帯、多子世帯等に対し授業料・入学金を支援